

仕事の流れ

企画・計画

- 整備方針を定める
- 予算要求
- 新築・修繕等要望の取り纏め



設計・積算

- 現地調査、ユーザーヒアリング
- 図面の作成、確認
- 工事費積算 工事業者の決定



工事監理

- 各種検査の立会い実施
- 定例会議の開催
 - ▶ 月間工程・週間工程の把握
 - ▶ 現地での進捗・施工確認



維持管理

- 工事後のフィードバック
- 定期点検 定期報告



京都大学の保有施設について

- ▶ 国内有数の教育・研究施設をもつ学術研究の拠点
- ▶ 京都だけではなく全国各地にも多くの施設を保有
- ▶ 総キャンパス面積は約5,000万㎡
建物の保有面積は約140万㎡
- ▶ 歴史的建造物から最先端の施設・設備が混在
- ▶ さまざまな施設、広場、街路などを保有



情報発信

YouTubeにて
業務紹介動画公開中



チャンネルURL

https://www.youtube.com/channel/UCDA9oHqLWY_d0Sdjo3MGUtw



KU PRIDE

私たちは現状に満足せず、常に疑問を抱き、挑戦し続けます。
それが、私たちの使命だと思っています。
そして、これが私たちの「PRIDE」です。

I take PRIDE in my work at Kyoto University.

／そうか／



京都大学で働く という選択

完成後、機能的で良好な状態に維持向上させて
いくことも施設系技術職員のミッションです

お問い合わせ 京都大学 施設部 施設企画課 総括調整掛
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
Mail: 810soumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

国立大学法人 京都大学

施設系技術職員募集



京都大学の施設系技術職員とは

歴史を継承し、未来を拓く 京都大学の施設をつくり、支える



快適で使いやすい施設をつくる

建築

Architecture

京都大学で過ごす学生や教職員にとって、より快適で生産性の高い、魅力的な環境をつくり、維持・改善することが大きな役割です。歴史と伝統を継承しながら、最先端の教育・研究活動をさらに発展させるような空間を生み出します。

電気が止まらぬよう安全に

電気

Electricity

電気を作る(自家発電・太陽光発電)、受ける(受変電設備)、送る(電力ケーブル)、使う(照明・コンセント)など、電気の通り道となるものなら何でも取り扱います。利用者が安全に使い続けられるよう、見えなくても支えています。

水と空気を整え、快適な環境を

機械

Machinery

主に給排水、ガス、空調、消防、EV等のキャンパスの基盤となる機械設備の環境整備を担っています。また、省エネルギー化推進に資する設備機器の運用改善等のマネジメント業務も行っており、安全で充実した教育研究活動の基盤を支えています。